

市報 さがえ

2018
4.5
No.1699

目次

平成30年度市政運営	
基本方針と施策の概要	2
特集／人口減少に立ち向かう	6
さがえニュース	10
さがえコラム	11
さがえフォトスタジオ	12
生涯学習のまど	14
お知らせ	16

時代を超え

今に残る酒蔵の雛人形



る特色や内に秘めている可能性を大切に、磨き、育むことによって、未来に向けて輝きを放っているものであると考えます。そうした思いを「未来志向のひとつ・まちづくり」として、新たに始動させる新年度の施策に取り組んでまいります。

「未来志向のひとつづくり」につきましては、保育支援拠点の整備や医療費の無料化拡大など「出産・子育て支援の取り組み強化」と外国語指導支援や中学校施設整備などの「教育の充実」に重点を置いてまいります。

進などの「寒河江ブランドの向上」と、ホストタウン事業や都市計画道路「落衣島線」の整備、寒河江公園の整備などの「交流人口の拡大」。

そして、フローラ・SAGE学習室整備や市立図書館のカフェコーナー整備など「既存施設の再生利活用」に重点を置いてまいります。

特に子育て支援については、切れ目のない支援を円滑に推進するために、これまで健康福祉課で所管していた母子保健関係業務を子育て推進課に移管し、すくすく健康係を設置して「寒河江型ネウボラ」を強力に推進してまいります。

また、ブランド化につぎましては、地域の魅力を高めて人口増や地域経済活性化につなげるため、商工や農林、観光、文化といった各分野での資源を磨き、または新たに創出し「さがえブランド」にまで高めていくことが必要であり、そのために各分野でのブランド創出の取り組みを総合的な施策とし



て企画・調整する「さがえブランド戦略室」を設けて推進してまいります。

さらに、史跡慈恩寺につきましては、新たに市長部局に慈恩寺振興課を立ち上げ、文化財を戦略的にまちづくりに生かすことで、文化面のみならず観光、商工、建設の各分野など多方面にわたる連携による、まちづくりの総合的な取り組みを進めてまいります。また、地域のみならず市全体の活性化へと広がりを持たせていきたいと考えております。

以上申し上げましたことを基本に据えて、第6次振興計画が掲げる重点目標である「地域の笑顔輝く潤いのあるまち」「みんな笑顔若返りのまち」「宝を磨き笑顔いっぱい」の達成に向かってまいります。

改めて申し上げるまでもありませんが、市政の主役は一人一人の市民であります。これまでも、数多くの地域座談会を開催するなど、市民の皆さまの御意見や御提案に



対し、真摯（しんし）に耳を傾けて参ったつもりではございますが、これからも常に市民目線に立ち、まっすぐに向き合い、市民一人一人が満足するような、あるいは納得いただけるような市政運営を進めてまいりたいと考えております。

市政を取り巻く状況について、それぞれの職員が共通認識を持ち、平成30年度においても「さくらんぼと歴史が育む スマイルシティ 寒河江」の実現に向けて、全職員と一丸となって取り組む決意でありますのでよろしくお願いを申し上げます。



平成30年度市政運営 基本方針と施策の概要 住みよいまちを作る第一歩は 未来を担う『ひと』づくり

平成30年第1回市議会定例会が、2月28日から3月19日まで開催されました。定例会の冒頭、佐藤市長が平成30年度の市政運営の基本方針や施策の概要を述べました。

現在、寒河江市が抱える最も大きな課題は人口減少の問題でございます。人口減少が急速に進む中で、次世代が寒河江で暮らし、働き、子を産み育てるといった希望のある未来を創っていくために、平成27年10月に「さがえ未来創成戦略」を策定いたしました。その中で、一つには、魅力ある「しごと」の機会を創出し、社会動態の改善を目指す。二つには、地域資源を磨いて魅力を発信することで交流人口および定住・移住人口増を図り、社会動態の改善を目指す。三つには、結婚・出産・子育てし未来へ希望を持てる施策を充実し、出生率・出生数を向上させ、自然動態の改善を目指す。という3つの基本目標を掲げて、国の交付金等を活用し移住・定住支援、観光振興、企業支援に取り組むとともに、全国に向けて情報を発信してまいります。

その結果、平成17年以降、転出超過が続いていた社会動態が、平成29年は大幅に改善し12年ぶりにプラスとなり、転入超過となりました。これまで取り組んできた成果がようやく実を結び、数値として表れてきたものと大変喜ばしく思っております。特にUターン者や若い子育て世代をターゲットと



した取り組みが功を奏したものと評価しております。

しかしながら、自然動態は近年死亡数が出生数を上回る自然減の状態であり、年々その差が開いている傾向にあります。自然動態の改善は一朝一夕にはいきませんが、さらなる社会動態の改善に努めつつ、出生数を増やす取り組みに一層力を入れ、自然動態の改善を図っていく必要があると考えているところでございます。

さて「まち」は「ひと」によって作られます。住みよいまちをつくる第一歩は未来を担う『ひと』づくりだと言われます。また「ひと」も「まち」も持ち合わせてい

■未来志向のまちづくり

- | | |
|--|----------|
| ⑩ 紅秀峰の里ブランド推進事業（拡充） | 7,150千円 |
| ・紅秀峰のブランド化推進に向けた苗木購入等による面積拡大支援。新たに山形C12号を補助対象に追加。 | |
| ⑪ 自転車活用まちづくり協議会負担事業（継続） | 7,650千円 |
| ・ツール・ド・さくらんぼ、シクロクロス大会、ストライダーエンジョイカップの開催を通じた交流人口の拡大や、市内保育園等へのストライダー整備を通じた自転車活用まちづくりを実施。 | |
| ⑫ 中心市街地活性化リニューアル事業（拡充） | 3,689千円 |
| ・新たに学習支援室を整備し、施設の利活用を推進。 | |
| ⑬ 移住定住推進事業（継続） | 8,452千円 |
| ・Uターン世帯の移住定住推進のための定住促進賃貸住宅家賃助成。本市出身の若者等を対象としたふるさと回帰のための情報発信など。 | |
| ⑭ 子育て定住住宅建築事業補助金（拡充） | 70,000千円 |
| ・子育て世帯の定住促進に向け、住宅を新築する子育て世帯を支援。事業量の増。 | |
| ⑮ 市営住宅PFI導入可能性調査事業（新規） | 5,508千円 |
| ・市営住宅建設に向けたPFI導入可能性調査を行う。 | |
| ⑯ 田代地区多目的交流館運営事業（学びの里TASSHO）（新規） | 11,000千円 |
| ・田代地区多目的交流館の運営等を通じて、地域資源等を生かした地域づくりを推進。 | |
| ⑰ 図書館カフェコーナー設置事業（拡充） | 750千円 |
| ・新たにカフェコーナーを設置し、利用者の利便性を向上。 | |
| ⑱ トルコ共和国ギレスン市姉妹都市締結30周年記念招聘事業（新規） | 2,000千円 |
| ・ギレスン市長、駐日トルコ大使などを招聘（しょうへい）し記念イベントなどを行う。 | |
| ⑲ ホストタウン関連事業（新規） | 2,900千円 |
| ・大韓民国のローラースポーツ連盟と共同で、日韓交流スケートボード大会などの交流事業を開催。 | |
| ⑳ 慈恩寺ガイダンス施設等整備（継続） | 13,152千円 |
| ・ガイダンス施設の建築・展示に向け活用整備基本設計を行う。 | |
| ㉑ 公園整備事業（一部新規） | 18,400千円 |
| ・最上川寒河江緑地園路整備、チェリーランド再整備計画ほか。 | |
| ㉒ 都市計画道路落衣島線整備（継続） | 55,000千円 |
| ・用地測量物件調査等。 | |
| ㉓ 再生可能エネルギー設備導入事業（新規） | 6,000千円 |
| ・太陽光発電・蓄電池・木質バイオマス燃焼機器等の設備導入に対し、県補助に上乗せし助成。再生可能エネルギーの普及促進。 | |

平成30年度の主な新規・拡充事業 “未来志向”のひと・まちづくりの推進

■未来志向のひとづくり

- | | |
|---|-----------------------------|
| ① さがえこうのとり応援事業（新規・拡充） | 7,400千円 |
| ・一般不妊治療費助成→人工授精など医療保険適用外分についても一部助成。 | |
| ・特定不妊治療費助成→体外受精・顕微鏡受精など、高度な治療費で負担が大きい特定不妊治療費の一部助成額を拡充。 | |
| ② 妊産婦指導専門員（助産師）の設置（新規） | 1,224千円 |
| ・妊娠出産をはじめ、子育てや母乳育児の支援など、産前・産後のきめ細かいサポートを行う。 | |
| ③ 寒河江マザーズ支援拠点整備事業（新規） | 978,812千円（平成29年度からの繰越事業を含む） |
| ・新なか保育所と小児医療施設を旧寒河江服装専門学校跡地に建設。新なか保育所は定員40人増員し保育機能を充実。2施設を一体的に整備することで、病児・病後児保育および小児医療が可能となり、多様化する子育てニーズに対応。 | |
| ④ 放課後児童対策事業（拡充） | 10,558千円 |
| ・利用児童の増加と保育環境充実のため、第4わんぱくクラブ（寒河江中部小学区）を六供町公民館に開設。 | |
| ⑤ 子育て支援医療給付事業（拡充） | 15,925千円 |
| ・医療に係る経済的負担軽減を図るため、平成30年7月から医療費無料化の対象を高校3年生まで拡大。 | |
| ⑥ 外国語指導支援事業（新規） | 3,180千円 |
| ・新たに日本人英語講師（AET）を設置し、小学校中学年から始まる外国語活動や、高学年で教科となる外国語学習の充実。 | |
| ⑦ 部活動指導員の設置（新規） | 1,022千円 |
| ・各中学校に1人ずつ配置し、部活動指導・運営をサポート。働き方改革による教職員の負担軽減。 | |
| ⑧ 就学援助事業（拡充） | 6,221千円 |
| ・経済的に支援の必要な児童・生徒の保護者に対し援助を行い、対象児童・生徒の就学機会を確保。小・中学校入学学用品の支援額を拡大。 | |
| ⑨ 中学校施設整備事業（一部新規） | 71,700千円 |
| ・陵東中学校屋内運動場床改修工事など。 | |

若者のUターンを後押し！

■学生向けおよび社会人向けの奨学金返還事業（4年制大学の場合：最大約125万円）

- ・大学等卒業後、市内に在住および県内に勤務する若者の奨学金返還を支援。
- ・県外からUターンする夫婦の奨学金返還を支援。

子育て世代の子育てを支援！

■ソフト支援

妊娠から子育てまでの切れ目のない支援を提供する「寒河江型ニューボラ」の展開

■ハード支援

子育て世代の就労等を支える保育所や放課後児童クラブの整備

■経済的支援

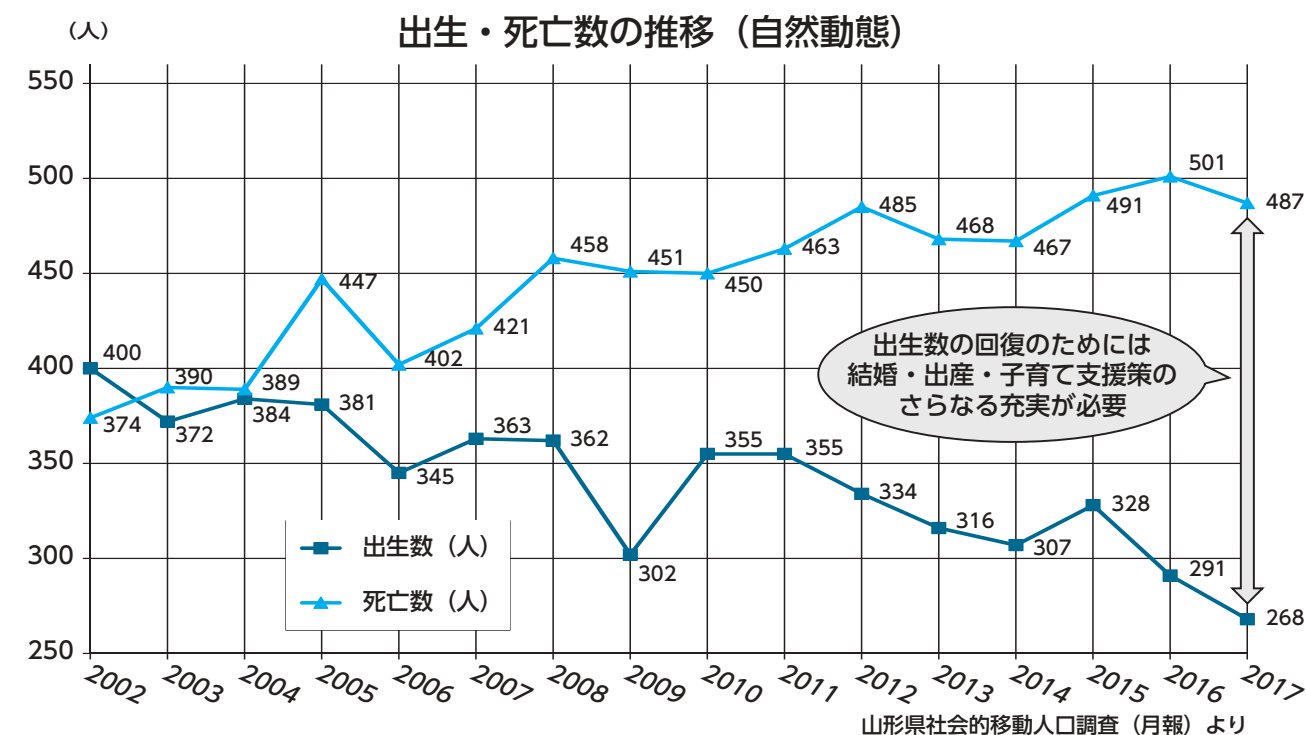
学校給食の無料化の推進、任意予防接種の助成拡大、医療費・保育料無料化の対象拡大



第2 なかよしクラブ開所式

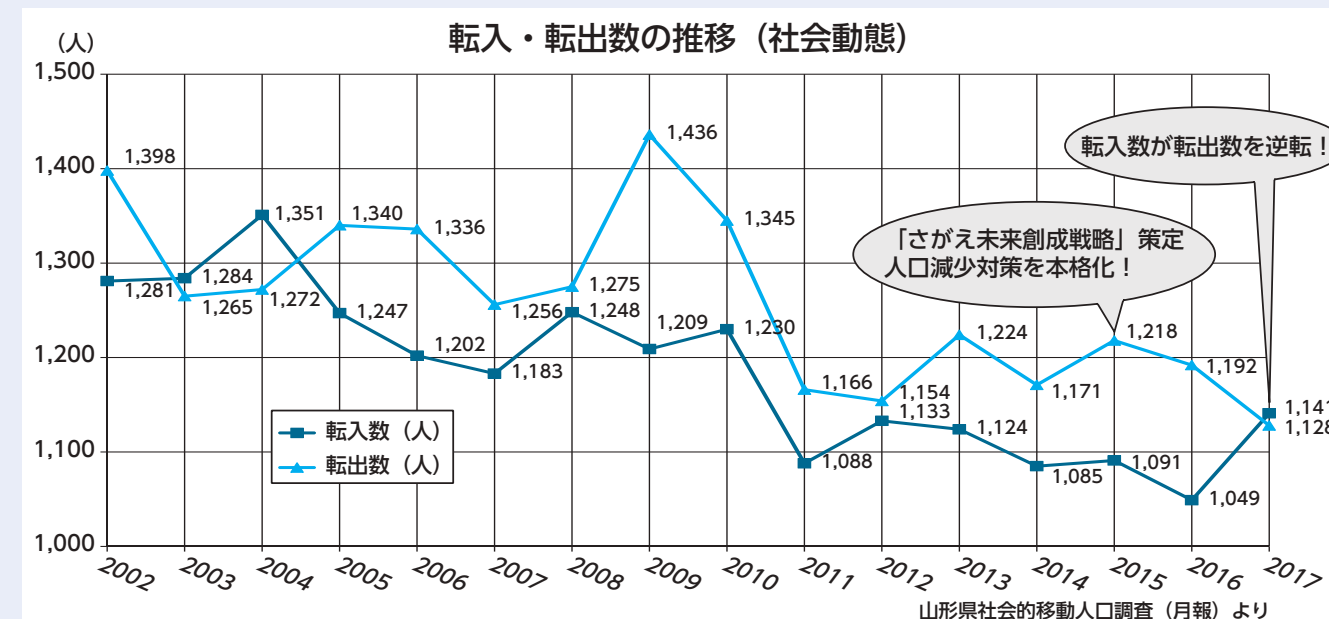
■自然動態は「死亡数＞出生数」の状態続く

一方、自然動態（出生・死亡数に伴う人口の動き）は、死亡数が出生数を上回る「自然減」の状態が2003年より続いています。自然動態の改善には出生数の回復が必要であり、若者の移住定住および結婚・出産・子育て支援策のさらなる充実が必要です。

2004年以来の実現！！
本市への転入数が転出数を上回る

■2004年以来の「転入数＞転出数」を実現

転出数が転入数を上回る「社会減」の状態が2005年より続いていましたが、2017年に転入数が転出数を上回る「社会増」を実現しました。



■若い子育て世代が寒河江市に定着・回帰

2017年の社会増は、人口減少対策である「さがえ未来創成戦略」に基づいた「Uターン支援」や「子育て支援」などの強化による若い子育て世代の回帰により実現したものです。

若者や子育て世代の住まいを支援！

■子育て定住住宅建築事業

市内外の子育て世帯を対象とした住宅新築、建売住宅購入、中古住宅購入、リフォーム工事に係る助成。

助成件数大幅増！

【助成件数】

2015年度	2016年度	2017年度
70件269人	91件365人	111件466人

助成額（上限）：200万円

■定住促進賃貸住宅家賃助成事業

Uターン若者夫婦およびUターン子育て世帯のアパートなどの民間賃貸住宅の家賃の助成。

Uターン者が倍増

【助成件数】

2015年度	2016年度	2017年度
3件10人	8件24人	19件55人

助成額（上限）：毎月2万円（3年間）

子を産み育てる ～結婚・出産・子育て～

■結婚活動への支援【拡充】

新たに結婚新生活を始める世帯への支援など

※婚活コーディネーターや結婚支援団体との連携

■妊娠から子育てまでの切れ目のないソフト支援

不妊治療費の助成

※産前・産後ヘルパー助成、さがえっこハッピーギフト事業、産後ケア事業

■子育て世代への経済的支援の強化

学校給食費の無料化の推進

※医療費・保育料無料化の対象拡大、任意予防接種の助成拡大

■子ども・子育てインフラの充実化【拡充】

小児医療施設の整備

※保育施設および放課後児童クラブの整備など



さがえっこハッピーギフト



市内小学校での学校給食の様子



平成31年春に開所予定の新たな保育所
(小児科クリニックを併設／病児・病後児保育に対応)

まちづくり ～稼げるまちづくり・人が集うまちづくり～

■フローラ・SAGAEなどを活用した中心市街地の活性化【拡充】

フローラ・SAGAEにおける学習支援室の整備

■きめ細やかな地域づくり支援（地域の拠点化）【拡充】

■地域資源（森林資源等）を活用したまちづくり【新規】



田代地区における地域づくりの拠点
「学びの里TASSHO」



森林資源や農産物を活用したイベント
「木育・食育フェスin寒河江」

寒河江で暮らし、働き、子を産み育てるために

人口減少に立ち向かっていくために「社会動態の改善」および「自然動態の改善」を目指して、2015年に策定した「さがえ未来創成戦略」の見直しを行い、平成30年3月に「さがえ未来創成戦略2018」の改定を行いました。この「さがえ未来創成戦略2018」に基づき、希望ある未来を創るため、取り組んでいきます。

※【新規】・【拡充】は改定に伴い追加・拡充した取り組み

働く ～魅力ある「しごと」の創出～

①農業支援

■さくらんぼ労働力の確保

■紅秀峰やつや姫の販路開拓支援

■新ブランド農産物の振興【新規】

■地域伝統野菜などの生産体制の強化

■新規就農者の確保強化

雪若丸や山形C12号の栽培環境整備など



寒河江生まれの「紅秀峰」

②企業支援・企業誘致

■地域資源等を活用した新事業への支援

■人材確保支援【拡充】

■企業誘致および定着の促進

ハローワークと連携したマザーズジョブサポートなど

③創業支援

■空き店舗情報の発信強化

■事業承継に取り組む中小企業への支援【新規】

事業承継による新たな活力の取り込み



平成30年秋本格デビュー
新ブランド米「雪若丸」ロゴマーク

観る・暮らす ～交流人口および定住・移住人口を増やす～

①観光振興

■新たな観光資源の発掘、整備

■西村山などにおける広域観光の連携強化

■訪日外国人の受け入れ体制整備

■四季それぞれでのイベント開催

慈恩寺ガイダンス施設など

市民と協働した観光地域づくり

②移住・定住支援

■移住支援体制の整備

■U・I・Jターン者への住宅支援

■大都市とのネットワーク構築・強化

■地域おこし協力隊の積極的受け入れ

全国からの温かい寄附であるふるさと納税を活用



2月2日～4日に開催された「やまがた雪フェスティバル」

さがえコラム

SAGAE COLUMN

高齢者ホッと情報

なにほいず？

介護されるより、自分で
できるよこび、いつまでも！



「介護保険料ってたっかいずね～」

「なしてだず？」



介護保険料は、3年に1度『介護保険条例』で決定されています。介護保険制度は社会保障制度で、病気やけが、老齢や障害等によって、自分の努力だけでは解決できず、自立した生活を維持できなくなった場合等にみんなで支え合う制度です。

ですから、介護保険サービスを使う人が多くなればなるほど、給付費が大きくなり、保険料も高く設定されるようになります。つまり、サービスを使う人が減ることで保険料も下がります。

介護保険サービスの目的は、必要な時には使って、元気になったら自立することです。市民一人一人が、自分のことは自分でできるように工夫していくこと、介護保険サービスを使わない体づくり（介護予防）を図っていくことで介護保険料を低くおさえていくことができます。

●問合せ／市高齢者支援課地域包括支援係
☎86-2111内線623へ。

歯っ!とする歯のおはなし②⑤

＝アゴが外れた!?こんな時どうする?＝

アゴが外れた経験のある方はいらっしゃるでしょうか?大笑い、大あくび、丸かじりしたら口が閉じなくなった! そうなった時にどう対応したら良いか

解説します。



アゴが外れた状態のことを「顎（がく）関節脱臼」と言います。顎関節とは、頭蓋骨と下あごの骨をつないでいる関節で、両耳の前に左右一対存在します。顎関節脱臼は若年者や高齢者に多くおこりますが、どんな方にも起こりうるものです。症状は①口が開いたまま閉じることができない、②上手に話せない、③唾液を飲み込めずにだらだら垂れている。などが挙げられます。発生原因は、あくびなどで大きく口を開けたりすることです。アゴが外れてしまうと自分で戻すことは困難です。本人は気が動転しがちですが、焦らず速やかに歯科医院を受診し整復してもらいましょう。

また、認知症や脳血管障害の後遺症がある方などは、周りの方が気付かないうちに脱臼しているというケースもあります。要介護者が口を大きく開けっ放しにしていたら一度歯科医師にご相談ください。

●問合せ／市歯科医師会事務局 ☎86-0080へ。

地域おこし 協力隊が さがえの魅力 を再発見

エンジョイ 縁JOY通信

寒河江に来て、早くも3年がたちました。縁もゆかりもないまちに来て、最初は不安だらけでしたが、周りの方たちのサポートもあり、とても充実した生活を送ることができました。地域おこし協力隊としての活動は3月で卒業となりましたが、4月からは観光物産協会でお世話になっており、引き続き寒河江市で働いています。

これまで私が取り組んできたレンタサイクル事業の継続はもちろん、新たな事業も積極的に企画していきたいです。寒河江という素晴らしいまちをもっとたくさんの方に知ってもらえるように、これからも頑張っていきますので、引き続き皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

佐野 裕介（埼玉県出身・27歳）

観光物産協会においても、寒河江の素晴らしさをたくさんの方に知っていただき、足を運んでいただけるようにアピールしていきます！

大地震が起きたら、わが家に入れる？ 専門家が安全性を確認します

大震災が起こってしまったときは、建築物の安全性を確かめることなく屋内に入るのは余震等による倒壊や外壁の落下など、人命に関わる二次的災害の可能性があり、大変危険です。「自宅に戻りたいけど安全かどうかわからない…」そんな時に専門家が応急危険度判定を行い、建築物の安全性を確認します。

本市で震度5弱以上の地震
発生！建物相当数倒壊!!

ご存じですか？ 応急危険度判定士

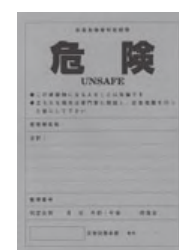


応急危険度判定とは、大地震等により被災した建築物の危険性を判定をすることです。人命に関わるような二次的災害を防止することを目的に行われており、都道府県知事が認定登録した応急危険度判定士が専門的な知識をもとに判定します。

判定士が活動に従事する場合は、常に身分を証明する登録証を携帯し「応急危険度判定士」と明示した腕章とヘルメットを着用しています。

市内の応急危険度判定士が即座に参集。建築物をひび割れや外壁の落下等を中心に外観目視で確認します。

被災建築物の危険度を総合的に判定し、判定ステッカーを出入り口等の目立つ場所へ貼ります。



本市と県建築士会西村山支部（安孫子文亮支部長）は2月26日に「災害時における被災建築物応急危険度判定業務に関する協定」を締結しました。これにより、本市で震度5弱以上の地震が発生し相当数の建物被害が確認された場合、市内に居住する同会の判定士によって、より迅速な応急危険度判定を行うことが可能になりました。締結の中で佐藤市長は「同会員の皆さんの知識や経験を生かし、有事の際には住宅の応急危険度判定にご協力をいただけることは、市としても大変心強い」とあいさつし、安孫子支部長は「被災者の心のケアにも気を使いながら作業に取り組む」と述べました。





山形県社会を明るくする運動作文コンテスト入賞



左から鈴木玲鳳奈さん（高松小6）太田優芽さん（陵南中2・全国大会優秀賞）秋葉日瑚さん（陵西中3）菅浦類さん（陵西中3）

第18回マイコンカー製作発表会



2月24日、寒河江工業高校電子機械科の1・2年生がそれぞれ製作したマイコンカーでレースを行いました。

第18回全国体操小学生大会出場



左から松田佳耶斗さん（西根小4）矢口紗希さん（寒河江中部小5）安藤咲那さん（柴橋小6）

旭日単光章を受章



3月8日、佐藤市長が佐藤頼男さん（清助新田）に旭日単光章を伝達しました。

御塞神祭



3月2日、平塩地区に伝わる「御塞神祭」が開催されました。

寒河江市金婚賀詞贈呈



3月15日、昭和43年に結婚されたご夫妻に佐藤市長が金婚賀詞を贈呈しました。

第20回寒河江市音楽祭「春を呼ぶコンサート」



第20回寒河江市音楽祭「春を呼ぶコンサート」が3月18日、市民文化会館で開催されました。

オープニングを飾ったのはマーチングバンド「SNIPER」。映画もののけ姫より、テーマ曲「PRINCESS MONONOKI」を息の合ったアンサンブルで披露しました。第1部ではバイオリン奏者の佐藤さやかさん、ソプラノ歌手の大江桃子さん、ピ

アノ奏者の藤島さつきさん、長南敦也さんが美しい音色とハーモニーを奏でた他、ラストの第4部では寒河江混声合唱団と女声コーラスすぎな、つくしんぼコーラス、さがえ「童謡をうたうさくらの会」、寒河江吹奏楽団など、全ての出演者がステージで一堂に会し、迫力のある音楽を観客に届けると、会場は大きく盛り上がり、惜しみない拍手が送られていました。



Sagae Library
さがえライブラリー

今月の1冊

「牛が消えた村」で種をまく

豊田直巳／写真・文

農山漁村文化協会・発行

「日本一美しい村」とよばれた福島県飯館村は、東日本大震災による原発事故で「人や牛が消えた村」になってしまった。「絶対安全」と言われていたのに。酪農家の長谷川さんは、村や農地が荒れ果てていくのを見ていられず、仮設住宅から通いながら、畑を耕しソバの種をまき始めることに…。写真と文で飯館村の実態を知ることができる。児童書だが多くの人に読んでほしい一冊。



図書館へ行こう！

おはなし室

いっちゃん 4/21(土)午後2時～3時
ムーミンマクラブ 4/22(日)午前11時～11時40分
図書館ボランティアチェリー 4/10(火)・17(火)・24(火)の午前10時～11時30分

展示ホール

赤とんぼ俳句会・寒河江ざぼら俳句会合同作品展 4/8(日)まで
子ども読書週間にちなんだ大型絵本等の展示 4/10(火)～22(日)
子ども読書週間にちなんだ紙芝居等の展示 4/24(火)から

ブックテーマコーナー

コミュニケーションとは 4/22(日)まで
リフレッシュしよう！ 4/24(火)から

4月の休館日 9日(月)・23日(月)

寒河江市美術館

アートに*ふれよう

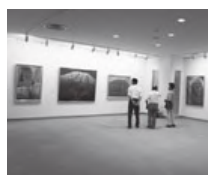
10年目の寒河江市美術館

市美術館は、今年の11月に開館10周年を迎えます。これまで、市民の皆さんに愛され、より多くの方に利用してもらえるようさまざまな企画や展覧会を行ってきました。

今年は、10周年という節目の年にふさわしい企画や展覧会を計画していますので、ぜひお問い合わせの上、お越しください。

●問合せ／市文化センター 美術館専門員

☎86-5111へ。



春になって黒い土が見えてくると、旧三月三日のひな祭りが始まる。子ども達は、旧家を廻って「おひな様見せてけらしやい」とあいさつをして雛を拝見すると、「雛豆を頂く。こうした情景も、今では遠くに見える。平成八年、初めて村山地域の広域観光キャンペーンに「雛のみち」が企画され、「お雛見が観光の目玉に取り上げられることになった。寒河江市で

市史編さん
だより

「やまがた雛のみち」の始まり

は人形蒐集家として知られる柏倉亮祐さんに協力をお願いした。柏倉さんは、すでに昭和六十三年からひな人形を一般公開していて、雛人形で著名な河北町の鈴木家や中山町の柏倉家にも呼びかけて「山形の雛はすばらしい。雛人形を新たな観光資源にしては」という考えを提唱していた。平成八年四月二日、それまでも独自に開催していた上山市・山辺町・中山町・寒河江市・河北町・東根市・村山市・大石田町の八市町で始まり、河北町のサハトベに花でオーピングセレモニーが行われた。翌年、県と十一市町が連携して全国にPRしながら「やまがた雛のみち」を全県的に展開することになった。寒河江市では、平成九年三月二十四日から四月七日まで三会場で「寒河江雛祭り」が開かれた。「富久住陣屋」では「大名家の雛と商家のおひなさま展」、古澤酒造資料館では「酒蔵のひなまつり」、チェリーランド臨川亭では「茶



臨川亭会場でのテーブルカット

室の雛まつり」であった。とくに臨川亭では、市内旧家の由緒ある雛が公開された。以後、この会場では十五年ほど雛祭りが続いた。この間五十を超える旧家の雛が飾られた。最上川舟運によるもの、自ら京都や江戸で入手したもの、明治後期の鉄道によるものなど、その家の歴史が分かるものばかりであった。「やまがた雛のみち」キャンペーンは、観光客を招くだけでなく、山形に残る雛の文化の発掘にもつながったのである。雛のみちを担当した工藤恒雄さんは、「協力頂いた旧家で、雛が大事に伝えられていることを嬉しかった」と述懐している。

「いじめ・非行をなくそう」
市青少年育成市民会議 入選標語

「どうしたの？」

元氣のない子に 声かけよう

寒河江中部小学校4年 佐藤 眺大 さん

「歴史文化ふるさと回帰事業」

申請 受付

した。

●対象事業／地域の歴史、伝統、文化、生活等に関する活動や事業で、事業費が5万円以上のもの

●補助金の額／事業に要する経費の3分の2以内

●申請／市生涯学習課歴史文化係 ☎(86)8231へ。

市内の各種団体・企業等が自主的に実施する学習会や講座において、外部から講師を招く場合に、その費用を支援する「生涯学習支援事業」をぜひご利用ください。

●対象事業／生涯学習に関する事業で、家庭教育・親子のふれあいに關するもの、各種団体の自己啓発につながるもの、芸術・文化・スポーツに関するもの等

●利用回数／年1回

●補助金の額／上限2万円



●申請／市生涯学習課生涯学習係 ☎(86)5111へ。

勤労青少年ホーム教養講座 受講者募集

いずれも市内在住、または市内に勤務する35歳未満の方が対象です。

生花教室

■日時／[月曜日教室] 4月16日から翌年3月18日までの毎週月曜日、[水曜日教室] 4月18日から翌年3月20日までの毎週水曜日、いずれも午後6時30分～8時

■定員／各教室10人（4月13日(金)まで要申込）

■材料代／1回500円

■月謝／1,500円

料理教室（前期）

■日時／5月9日・23日、6月13日・27日、7月11日・25日の各水曜日、午後7時～9時

■定員／16人（4月25日(水)まで要申込）

■材料代／1回800円程度

●会場／勤労青少年ホーム

●申込／市文化センター ☎86-5111へ。

市郷土館が4月14日(土)に開館します

冬期間休館しておりました市郷土館が開館します。桜まつりやつつじまつりに合わせて、5月31日(木)までは毎日入館料を無料で開館しますので、ぜひお越しください。

●開館日／4月14日(土)～11月11日(日)の各土曜日・日曜日・祝日、午前10時～午後4時

●入館料／大人100円、子ども50円



●問合せ／市生涯学習課歴史文化係 ☎(86)8231へ。

市民文化会館自主事業のボランティアスタッフを募集

本年度も、市民文化会館では、自主事業としてコンサートや公演などを開催する予定ですが、それらの事業のボランティアスタッフを募集します。

●応募資格／次の①～④のいずれにも該当する方。①市内在住または在勤で18歳以上（高校生を除く）の方、②事業の企画や運営に對して意欲がある方、③月2回程度行われる夜間の会議に出席できる方、④公演等の当日も参加できる方。

●申込／5月18日(金)まで市文化センター ☎(86)5111へ。



お知らせ

住宅のリフォームや 住宅取得を支援します

いずれの補助事業も交付決定後から工事着手が可能となります。また、工事は平成31年3月10日(日)までに完了報告をできるものに限りです。

住宅建築推進事業

市内の建築業者と契約を締結し、市内に自ら居住する住宅を新築、または住宅・空き家等を増改築やリフォームする経費に対し助成します。

■対象工事／住宅の新築、車庫・カーポートの新設、外構を除いた住宅の内外装や水回り等のリフォーム

■補助金額／工事費の10%（1万円未満切り捨て）で上限20万円。条件により増額となる場合もあります。

子育て定住住宅建築事業

子育て世代や市外から市内に定住する方が住宅を建築・購入する経費等に対し助成します。

■対象工事／住宅の新築、建売住宅購入、中古住宅購入、移住の際の実家

国民年金保険料は「前納」がお得です

国民年金には、一定期間の保険料をまとめて納めることで割引となる「前納制度」があります。現金での毎月払いと比べて2年前納は1万4420円、1年前納は3480円、6カ月前納は800円の割引となります。

●申込／4月末日まで寒河江年金事務所 ☎(84)2551 音声案内後5へ。

初・中級日本語教室

●日時／4月13日～11月16日の毎週金曜日（休みの週あり）、全26回、初級・午後1時30分、中級・午後6時

●会場／フローラ・SAGAE

●対象／日本語を学びたい外国人

●受講料／2700円（テキスト代）

●申込／市国際交流協会（市企画創成課政策調整係） ☎(86)2111 内線49へ。

昭和メロデー愛好倶楽部 （通称SMA）参加者募集！

●日時／5月・7月・9月・11月～平成31年3月の第二火曜日、全8回、午前9時45分

●会場／文化センター

●定員／寒河江・西根・三泉地区在住の60歳以上の方、50人

●参加費／1回100円（お菓子代）

のリフォーム等

■補助金額／条件により異なります。

●申込／市建設管理課建築住宅係 ☎(86)2111 内線333へ。

農業関係の補助事業者募集

さくらんぼ作業負担軽減安全確保事業

さくらんぼ作業用の高所作業機、乗用草刈機、選果機の購入費用に対し補助金を交付します。

紅秀峰の里ブランド推進事業

紅秀峰およびさくらんぼの新品種（山形C12号）の苗木購入、改植費用等に対し補助金を交付します。

果樹剪定枝粉碎機導入支援事業

果樹農家で組織する団体が剪定枝を粉碎しチップ化する機械（チップパー）を共同利用目的で導入する経費に対し補助金を交付します。

●申込／市農林課農業振興係 ☎(86)2111 内線356へ。

地域づくり推進委員会の 公募委員を公募

●公募数／1人

●応募資格／平成30年4月1日現在、20歳以上の方。他にも要件あり。

●任期／2年

●応募方法／申込書に記入の上、4月13日(金)まで市企画創成課へ郵送（〒991-8601 寒河江市中央一丁目9番45号）、電子メール（s-milai@city.sagae.電子メール）

●申込／4月10日(火)から東部地区公民館 ☎(86)51111へ。

大学卒業程度 国税専門官採用試験

●受験資格／昭和63年4月2日～平成9年4月1日生まれの方等。詳細は問い合わせて先に確認してください。

●受験申込期限／4月11日(水)

●受験申込方法／インターネットhttp://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

●第1次試験日／6月10日(日)

●問合せ／仙台国税局人事第二課 ☎022(263)1111 内線3236へ。

さくらんぼ会館・臨川亭 イベント情報

さくらんぼ会館

■中村隆行「ペーパークラフト展」／4月28日(土)～5月7日(月)の午前9時～午後6時（最終日は午後3時）

■臨川亭茶会（受付・午前10時～午後3時）

■立礼席呈茶／4月21日(土)

■桜まつり茶会（裏千家月釜）／4月22日(日)

●問合せ／さくらんぼ会館 ☎(86)1818へ。

最上川ふるさと総合公園 イベント情報

縮緬（ちりめん）細工の鯉のぼり飾り教室

yanagata.jp）、持参のいずれか。

●問合せ／市企画創成課政策調整係 ☎(86)2111 内線416へ。

参加店募集！寒河江の街を楽しむ 「お得なクーポン」でお店をPR！

初夏の寒河江を訪れる県内外約6千人に市の観光や食をPRする「クーポン事業」への参加店を募集しています。

●参加費／クーポン発行や配布費用は無料ですが、参加店個別の割引サービス等にご協力ください。

●申込／4月16日(月)まで市さくらんぼ観光課 ☎(86)2111 内線315へ。

高齢期の健康づくり教室 花の山形！しゃんしゃん体操

●日時／4月27日(金)午後1時30分～2時30分

●会場／ハートフルセンター

●定員／要介護認定を受けていない65歳以上の方、30人程度

●内容／花笠音頭に合わせた体操

●持ち物／飲み物、タオル

●申込／市高齢者支援課地域包括支援係 ☎(86)2111 内線630へ。

国民年金の学生納付特例制度は 毎年度申請が必要です

国民年金に加入している学生の方の保険料が全額猶予され、卒業後に納めることができる制度です。学生納付特

■日時／4月15日(日)、1回目・午前10時～正午、2回目・午後1時30分～3時30分。要申込

■参加費／2千円（材料費込み）

■まつりマルシェ

■日時／4月22日(日)午前10時～午後4時

■連（はす）愛好者講習会

■日時／4月24日(火)午後1時30分～3時30分。要申込

■受講料／千円（運根1本贈呈）

●会場／最上川ふるさと総合公園

●問合せ／最上川ふるさと総合公園 ☎(83)5195へ。

フローラ・SAGAE 健康講座「陽能力教室」

●日時／4月13日(金)午後1時30分～2時30分

●会場／フローラ・SAGAE 4階

●申込／フローラ・SAGAE 管理室 ☎(77)6330へ。

さんでくすてくじ・さがえ インフローラ 第195・196回公演

歌声広場のステージ

■日時／4月15日(日)午後2時～2時50分

■出演／さがえ「童謡をつたうさくら」の会

「新・喜びも悲しみも幾歳月」上映

主題歌とともに忘れ得ぬ国民的大ヒット作のその後を描く。転動を間近に控えた灯台守のもとに、音信不通だった父が訪ねてきた。突然の再開を喜

例期間中の障害や死亡といった不慮の事態には、満額の障害基礎年金または遺族基礎年金を受け取ることが出来ます。

申請は毎年度必要です。なお、昨年度申請し引き続き在学予定の方へは、はがき形式の申請書が送付されます。必要事項を記入し返送することで、平成30年度の申請ができます。

●持ち物／有効期限内の学生証（「コピー可」または在学証明書、年金手帳またはマイナンバーが分かるもの、本人確認書類（免許証等）

●申請／市市民生活課市民係 ☎(86)2111 内線215へ。

4月9日(月)～22日(日)「春季火災予防運動」 防火標語「火の用心 ことばを形に 習慣に」 ＝住宅防火 いのちを守る 7つのポイント＝

- ◆3つの習慣／①寝たばこは、絶対やめる。②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
 - ◆4つの対策／①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。②寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。
- 問合せ／西村山広域行政事務組合消防本部 ☎86-2571へ。

びつつ戸惑う家族。揺るがない夫婦の絆に新たな涙で包み込む感動作。木下恵介監督。加藤剛、大原慶子出演。

■日時／4月22日(日)午後2時～4時10分

■提供／ボランティア赤帽志

●会場／フローラ・SAGAE 地下

●問合せ／実施フォーラム事務局長・五十嵐さん ☎09070683990へ。

市老人福祉センター 催し案内

絵手紙

■日時／4月11日(水)午前10時～

■材料費／100円

健康食事研修会

■日時／4月18日(水)午前10時～

■研修費／400円

●会場／市老人福祉センター

●施設利用料／1日300円

●その他／マイクロスパスでの送迎あり

●申込／市老人福祉センター ☎(87)1328へ。

認知症ハートフルカフェ三泉

●日時／4月19日(木)午後1時30分～3時30分

●会場／ケアセンターとこしえ三泉

●内容／認知症や介護に関する相談、ミニ講話、カフェタイム等

●問合せ／ケアセンターとこしえ三泉 ☎(85)6870へ。

4月の行事予定

5(木)	市立保育所入所式／ふるさと交流スペース／健康相談
6(金)	
7(土)	市立小学校・中学校入学式
8(日)	学びの里T A S S H Oブランドオープン記念式典／ミスさくらんぼコンテスト2018／休日当番医（平野医院）／証明書交付窓口開庁（午前）
9(月)	市立図書館休館日
10(火)	こころの健康相談／南部・柴橋・西部地区公民館休館日
11(水)	行政相談／3歳児健診／フローラ・S A G A E 休館日
12(木)	ゆめはーと寒河江「わくわくの日」／ふるさと交流スペース／健康相談／市民浴場休場日
13(金)	9～10カ月児健診
14(土)	
15(日)	休日当番医（豊岡整形外科）／証明書交付窓口開庁（午前）／ハートフルセンター休館日
16(月)	
17(火)	ゆめはーと寒河江「赤ちゃんマッサージ」
18(水)	1歳6カ月児健診
19(木)	ふるさと交流スペース／法律相談／健康相談
20(金)	郷間正観ギャラリートーク／レディース検診／離乳食後期教室・育児相談
21(土)	桜まつりイベントデー／ニノ堰さくらまつり
22(日)	市消防団春季消防演習／休日当番医（田村内科・消化器科クリニック）／証明書交付窓口開庁（午前）
23(月)	レディース検診／市立図書館、市民体育館、チェリーナさがえ休館日
24(火)	水道料金・下水道浄化槽使用料（2月・3月分）口座振替日／市長相談／市ドック（総合健診）／2歳児ピカピカ歯科検診／中央公民館休館日
25(水)	市ドック（総合健診）／レディース検診／フローラ・S A G A E 休館日
26(木)	ふるさと交流スペース／市ドック（総合健診）／レディース検診／健康相談／3～4カ月児健診
27(金)	市ドック（総合健診）
28(土)	
29(日)	休日当番医（にとう小児科医院）／証明書交付窓口開庁（午前）
30(月)	休日当番医（土田内科医院）
5/1(火)	水道料金・下水道浄化槽使用料（2月・3月分）納期限／結核検診
2(水)	レディース検診
3(木)	ふるさと交流スペース／休日当番医（小関内科胃腸科医院）
4(金)	休日当番医（小松医院）

■次号の市報4月20日号は、4月20日(金)に発行します。

ご寄附をいただきました

さがえ西村山農業協同組合（柴田清志代表理事組合長）様より、鳥獣被害軽減捕獲資材57セットをいただきました。
株式会社サトーおんがく館様より、小学3年生ヘリコーダー330本をいただきました。

チャリティハートフル花とみどりの茶会

- 日時／4月8日(日)午前10時～午後3時
- 会場／ハートフルセンター
- お茶券／2,000円
- 問合せ／国際ソロプチミスト寒河江・大泉会長 ☎86-6008へ。

ご存知ですか 無期転換ルール

同一の使用者間で結ばれた有期契約労働者（パートタイマーやアルバイト等で、名称を問わず雇用期間が定められた社員）が、5年を超えて反復更新された場合、労働者からの申し出により期間の定めのない契約に転換できます。この4月以降本格実施されていますので、労使間で十分話し合いの上、対応を準備してください。
●問合せ／山形労働局雇用環境・均等室 ☎023-624-8228へ。

給食の放射性物質検査結果

保育所・小中学校給食の安全性を再確認するため、放射性物質検査を実施しています。

検体検査日	学校等名	セシウム134	セシウム137
2／20(火)～22(木)	学校給食センター	不検出	不検出

●問合せ／市学校教育課 ☎86-2111内線440へ。

不用品登録制度（3月23日現在）

問い合わせいただいた方に各提供者等の連絡先をお伝えしますので、直接交渉してください。
■あげます／座卓、水槽（台座・空気ポンプ付き）、ファックス用フィルムカートリッジ、ホームタンク、木彫りの熊
■譲ります／小型マッサージ器、洗濯乾燥機、おひなさま
■譲って／応接用いす、介護用おむつ・パンツ・紙パット

＝子育てゆずりあいコーナー＝

■譲ります／山形城北高等学校男子制服、ながさき幼稚園運動着・通学かばん、ランドセル（黒）、絵の具、習字道具、リコーダー、鍵盤ハーモニカ、筆記用具、画用紙、野球ユニホーム、スキーウェア、布団
■譲って／二段ベッド
●問合せ／市市民生活課 ☎86-2111内線232へ。

自衛官募集説明会

- 日時／4月21日(土)午前10時～午後2時
- 会場／文化センター
- 募集種目／一般幹部候補生 対象：22歳以上26歳未満の方、20歳以上22歳未満で大卒（見込み含む）の方。受付：5月1日(火)まで。
- 問合せ／自衛隊山形募集案内所 ☎023(632)8976へ。

ゆめはーと寒河江 イベント情報

わくわくの日
いつもとは違ったおもちゃで遊びます。
■日時／4月12日(木)午前10時30分～11時30分
■対象／就学前のお子さんと保護者
赤ちゃんマッサージ
■日時／4月17日(火)午前10時30分～11時30分
■定員／生後2カ月～6カ月の赤ちゃんとお母さん、10組。
■持ち物／バスタオル
●会場／ハートフルセンター
●問合せ／ゆめはーと寒河江 ☎83-3225へ。

- 日時／4月29日(日)午前9時30分～12時。要申込
●対象／中学生以上の方で、1チーム7～12人。
●参加費／1チーム1万円
●春祭り
■日時／4月29日(日)午前10時～午後3時
■内容／水上バイク、ラフトボート、園内周遊カート、飲食・屋台コーナー
■イベント協力金／500円で乗り物が乗り放題です。
●会場／グリバーさがえ
●問合せ／グリバーさがえ管理事務所 ☎(095)11580。

健(検)診費の助成

4月以降の市健（検）診受診の際にがん検診を無料で受けることができる「クーポン」を対象者にお送りします。また、本年度40歳になる方に市健（検）診受診の際にがん検診が無料で受けられる「40歳健康応援無料受診券」を、40～44歳の国民健康保険加入者に特定健診が無料で受けられる「40～44歳健康応援受診券」を問診票の送付時に同封します。

種別	健(検)診名	対象生年月日
クーポン対象者	乳がん検診(女性のみ)	昭和52年4月2日～昭和53年4月1日 昭和47年4月2日～昭和48年4月1日 昭和42年4月2日～昭和43年4月1日 昭和37年4月2日～昭和38年4月1日 昭和32年4月2日～昭和33年4月1日
	子宮頸がん検診	平成9年4月2日～平成10年4月1日
健康応援受診券対象者	胃・肺・大腸・乳・子宮頸がん検診	昭和53年4月1日～昭和54年3月31日(40歳になる方)
	特定健診（国民健康保険加入者のみ）	昭和49年4月1日～昭和54年3月31日(40～44歳になる方)

●問合せ／市健康福祉課市民健康係 ☎86-2111内線627へ。

平成30年度 集団資源回収実施日程

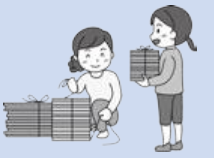
＝学区等別に実施＝

実施日	区 域	収集場所
4／15(日)	寒河江小学校区	寒河江市役所
4／22(日)	寒河江中部小学校区	最上川ふるさと総合公園駐車場
5／27(日)	西根小学校区	西根小学校
6／10(日)	白岩小学校区	白岩小学校
	田代区	田代公民館
	幸生小学校区	幸生ふれあい友遊館
9／16(日)	南部小学校区	グリバーさがえ駐車場
	白岩小学校区	白岩小学校
	田代区	田代公民館
9／23(日)	幸生小学校区	幸生ふれあい友遊館
9／23(日)	寒河江小学校区	寒河江市役所
10／7(日)	南部小学校区	グリバーさがえ駐車場
10／21(日)	寒河江中部小学校区	最上川ふるさと総合公園駐車場
	寒河江小学校区	寒河江市役所

＝小学校PTA別に実施＝

実施日	団体名	収集場所
5／13(日)	柴橋小PTA	柴橋小学校・JA柴橋支所
	三泉小PTA	JA三泉支所
5／20(日)	醍醐小PTA	慈恩寺活性化センター
	高松小PTA	高松小学校・JA高松支所
5／27(日)	寒河江小PTA	寒河江市役所
10／14(日)	西根小PTA	西根小学校
10／21(日)	三泉小PTA	JA三泉支所
	高松小PTA	高松小学校・JA高松支所
11／11(日)	柴橋小PTA	柴橋小学校・JA柴橋支所

- 回収品目／古紙（段ボール、雑誌、新聞紙類、紙パック）、古布類
- 問合せ／市市民生活課環境保全推進室 ☎86-2111内線232へ。



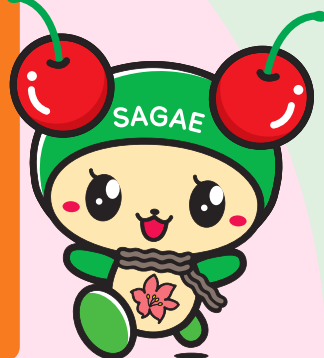
すぽっとチャンネル

市民レポーター さくらんぼ特派員

市民レポーターさくらんぼ特派員が「これはイイ」と感じた市内の観光やグルメ、日常の風景などを自ら取材し、地元の魅力をどんどん紹介していくコーナーです。皆さんの所へ取材に伺った際は、ぜひご協力をお願いします。

Twitterでも特派員が
情報配信中

https://twitter.com/sagae_tokuhain



寒河江の西根地区と東根市の地名に関連性を感じ調べてみると大昔に「藻が湖」という大きな湖があり、湖の西を西根、東を東根と呼んでいた伝説があるそうです。写真は、当時舟の安全を願う観音で大木山観音といい、別名は舟着観音だそうです。(佐藤真由美)



旧田代小学校がいよいよ「学びの里TASSHO」に生まれ変わります。これまで営業してきた「たしろ亭」はもちろん、新たに宿泊機能加わります。豆腐作り、ボルダリング、星空観察などの体験メニューも盛りだくさん。ぜひご活用ください。(北條幸子)



オレンジ色が多い君子蘭ですが、最上川ふるさと総合公園で開催した展示会では黄色や白、ピンク、緑などが咲き誇り、来場者は歓声をあげて見入っていました。天に向かって堂々と咲く花は、揺るぎない精神と希望を与えてくれるようでした。(酒井由美子)

今月の表紙

古澤酒造資料館では、江戸時代の1836年(天保7年)創業の造り酒屋古澤家が実際に酒蔵として使っていた資料館の一角に展示場所が設けられ、古澤家に代々伝わる享保雛(きょうほうびな)と古今雛がずらりと並びます。

表紙の古今雛は江戸時代後期に作られたもので、当時の雛の顔は粉状にした貝殻でできており、現在になってその美しい光沢が出てきたと言われています。美しいお雛さまが訪れた来場者を魅了していました。

寒河江雛まつり

●期間／5月6日(日)までの午前10時～午後4時

●会場／古澤酒造資料館、料亭慈恩寺陣屋

●入場料／古澤酒造資料館は無料。料亭慈恩寺陣屋は大人600円・中高生400円・小学生以下300円

●問合せ／市さくらんぼ

観光課

☎(86)2

111内線

341へ。

